

令和8年度上期募集分「芸術活動振興事業助成金」応募団体の審査結果について

令和8年2月10日および2月20日にアーツカウンシル部会において厳正な審査を行った結果、下記のとおり決定しました。

<応募総数>

101件（一般助成A 24件 一般助成B 33件 特別助成 44件）

<助成予定件数>

49件（一般助成A 11件 一般助成B 15件 特別助成 23件）

<審査結果一覧>

分野	申請件数	助成予定件数
演劇	35	18
音楽	26	14
舞踊	4	2
古典大衆	18	11
美術	16	3
映画	2	1
合計	101	49

<アーツカウンシル部会(芸術活動振興事業に関する審査員※令和8年2月20日時点)>

宮崎 優也	アーツカウンシル統括責任者 独立行政法人日本芸術文化振興会 プログラムオフィサー
垣沼 絢子	立命館大学衣笠総合研究機構 専門研究員
北村 智子	アートアドミニストレーター
塚原 悠也	京都国際舞台芸術祭 KYOTO EXPERIMENT 共同アーティスティック・ディレクター アーティストユニット contactGonzo ディレクター・パフォーマー
畑 律江	毎日新聞客員編集委員 大阪芸術大学短期大学部 客員教授
広瀬 依子	追手門学院大学文学部 講師
長川 勝勇	一般社団法人インターナショナルアーティスト支援協会 ファウンダー 常任幹事

令和8年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【特別助成】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	株式会社INDEPENDENT	最強の一人芝居フェスティバル「INDEPENDENT:5thSeasonSelection / JAPAN TOUR」
演劇	2	株式会社ルート	～ROOTからの贈り物～令和の上方人情喜劇2027[みおつくし荘、空き室あり(仮)]
演劇	3	株式会社APTEL	日韓演劇交流会2026～ミックスジャム～
演劇	4	株式会社OSK日本歌劇団	2027年2月グランフロント・ナレッジシアター公演～姫君の賦～
音楽	5	公益財団法人関西フィルハーモニー管弦楽団	住友生命いずみホールシリーズ第63,64,65回 “ベートーヴェン・ヒストリー 4,5,6”
音楽	6	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会	ラフマニノフ・チクルス～永遠(とわ)の浪漫～
音楽	7	一般財団法人住友生命福祉文化財団	いずみシンフォニエッタ大阪
音楽	8	一般社団法人Jazzcalabash	Jazzcalabash
音楽	9	一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団	DreamCONCERT～音楽はいつも側に～
音楽	10	一般社団法人日本テレマン協会	日本テレマン協会定期演奏会シリーズ「中之島をウィーンに！」2026年度公演
音楽	11	公益社団法人大阪市音楽団	オオサカ・シオン・ウインドオーケストラ Presents 月イチ吹奏楽
音楽	12	公益社団法人大阪交響楽団	大阪交響楽団 第291回 定期演奏会【ドイツ・レクイエム】
音楽	13	特定非営利活動法人フィルハーモニック・ウインズ大阪	オオサカン吹奏楽公演 in いずみ
古典大衆	14	一般社団法人雅亮会	第54回天王寺楽所雅亮会雅楽公演会「江戸幕府と天王寺舞楽」
古典大衆	15	公益社団法人浪曲親友協会	一心寺門前浪曲寄席
古典大衆	16	大の会	能meets能力カリ大阪・東京
古典大衆	17	あべの歌舞伎上演実行委員会	第十一回あべの歌舞伎「晴の会(そらのかい)」公演」
古典大衆	18	大阪薪能委員会	第70回大阪薪能
古典大衆	19	公益財団法人山本能楽堂	万博から世界へ ～セルビア・ルーマニア・ヨルダン 特別能楽公演2026
美術	20	SUCHSIZE	SUCHSIZE2026(仮)
美術	21	一般社団法人日本現代美術振興協会	ART OSAKA 2026
美術	22	TRA-TRAVEL	TRA-TRAVEL △企画2026(トラトラベル・デルタ企画)～「国外⇄大阪⇄国内」の芸術動線の創造と交流の促進～
映画	23	株式会社淀川文化創造館	十三下町映画祭2026

交付決定件数(特別助成)	23件
交付決定額計	68,459,000円

令和8年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【一般助成B 上期】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	プラズマみかん	プラズマみかん第13回演劇公演「いのりたいうるに～産後ケアセンターひまわり～」
演劇	2	空晴	空晴第25回公演
演劇	3	一般社団法人アラヤシキ	路地裏の舞台によこそ2026
演劇	4	コトリ会議	この上のない下水筒
演劇	5	合同会社劇団タルオルム	第22回本公演「家族会議」
演劇	6	虚空旅団	虚空旅団 第42回公演 「89秒(仮)」
演劇	7	A級MissingLink	A級MissingLink 第30回公演 天地みそろじい
演劇	8	THE ROB CARLTON	THE ROB CARLTON 20F「VISITORS」
演劇	9	トレモロ	トレモロ第6回本公演「見上げる魚と目が合うか？」
演劇	10	株式会社モトキカク	モトキカク第4回公演「評決の部屋～The Twelve Jurors～」
演劇	11	劇団未来	劇団未来第151回公演「扉をあけると…」
演劇	12	Stadia	2026年 都市演劇ワークショップフェスティバルin新世界 -身体でひらく都市-(仮)
音楽	13	一般社団法人アーツインテグレート	オペラ演出家 奥村啓吾のオペラ合唱ワークショップ&レクチャーコンサート2026
舞踊	14	淡水	「ダンスアフターダンス」フェス
古典大衆	15	天王寺舞楽協会	第70回 箒の舞楽

交付決定件数(一般助成B)	15件
交付決定額計	7,104,000円

令和8年度 大阪市芸術活動振興事業助成金 交付決定一覧【一般助成A 上期】

分野	No.	申請団体名	事業名
演劇	1	空の驛舎	空の驛舎第31回公演「絵空事の空」
演劇	2	WINGCUP実行委員会	稽古場環境をよりよくするためのワークショップ【ケイコバ!】
音楽	3	合同会社サンアーツミュージックオフィス	Sun Bones Trombone Trioザ・フェニックスホールコンサートVol.5
音楽	4	スタジオ・エクフラシス	日台古楽交流ツアー公演「Affetti musicali ～リコーダーとチェンバロが誘う情念の渦～」
音楽	5	ArRANDOM	～Tanti anni prima～昔むかし
音楽	6	竹田舞音	竹田舞音 & 左近允茉莉子 歌曲リサイタル vol.5「リストが愛した歌曲たち」(仮)
舞踊	7	ふくいさほ	EGURIDASU(仮)
古典大衆	8	大阪能楽大連吟実行委員会	大阪能楽大連吟
古典大衆	9	福楽会	連続公演 福楽の底力 vol.150～vol.155
古典大衆	10	桂文之助	入船亭扇遊 桂文之助二人会
古典大衆	11	露の紫	紫のつる～西へ飛ぶ～上方落語 江戸落語二人会

交付決定件数(一般助成A)	11件
交付決定額計	1,936,000円

令和8年度 大阪市芸術文化活動助成（一般助成A・一般助成B・特別助成）の審査について

2022年に第3期メンバーとして活動を開始した大阪アーツカウンシルは、本年度の審査をもって4年目の活動を終えることとなりました。この4年間、私たちは多数の事業視察を実施し、多種多様な文化芸術活動が大阪の各地で活発に展開されている様子を目の当たりにしてまいりました。

視察に際しては、可能な限り関係者の皆さまへのヒアリングを行い、各活動の背景や現場の実情について理解を深めるよう努めてまいりました。また、大阪アーツカウンシルが関与する補助金・助成金事業の枠にとどまらず、ヒアリング、アンケート調査やインタビュー調査などを通じて、大阪における文化芸術活動の現状や課題の把握にも取り組んできました。

こうした活動を通して改めて感じているのは、大阪の文化芸術が持つ多様性と活力です。古今東西の文化が交差する都市として、多彩な文化芸術活動が生まれ、それぞれの分野で創造的な取り組みが続けられています。こうした活動を支えておられるアーティスト、アートマネジメント人材、技術専門職をはじめとする文化芸術関係者の皆さまのご尽力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

一方で、毎年この助成金の募集時期が近づくと、審査に関わる立場として身の引き締まる思いになります。募集が始まると、多くの優れた申請書が提出されますが、その一つひとつには、それぞれの団体や個人の方々が積み上げてこられた活動の歴史や努力、そして文化芸術への強い思いが込められています。申請書を拝見するたびに、その重みを感じ、審査の責任の大きさを改めて実感しています。

審査においては、「どれも採択したい」と思える申請が多くあるのが実情です。しかしながら、助成金にはどうしても限りがあり、すべての事業を採択することはできません。限られた財源のなかで助成対象を選定するという審査の作業は、私たちにとって非常に責任の重いものです。

今回の審査では、本助成金の目的である「芸術活動の水準向上と発展を図るとともに、市民の文化・芸術の振興を図ること」を改めて確認し、その目的に沿った活動であるかどうかを多角的な視点から慎重に審査いたしました。質の高い芸術活動であることに加え、市民生活における文化芸術の振興や社会全体への貢献といった観点も重要な要素となります。審査員一同、常に緊張感と責任感を持ち、公平かつ透明性の高い審査を徹底してまいりました。

令和8年度の募集結果は、一般助成A枠で合計24件（うち新規12件）の申請があり、11件（新規3件）を採択、採択率は45.9%となりました。一般助成B枠については合計33件（うち新規17件）の申請があり、そのうち15件（新規3件）が採択され、採択率は45.5%となりました。特別助成枠では合計44件（うち新規12件）の申請があり、そのうち23件（新規1件）が採択され、採択率は52.3%となりました。

いずれの枠においても多くの優れた申請が寄せられ、審査においては、活動分野、活動規模、活動期

間、事業のフェーズ、地域性などさまざまな観点から議論を重ねながら、その時点においてどのような活動を助成することが大阪の文化芸術の発展につながるのかという視点から慎重に検討を行いました。

なお、採択に至らなかった場合であっても、それは決して申請された活動そのものを否定するものではありません。文化芸術活動は継続の中で育まれていくものであり、助成金申請もまたその過程の一つであると考えています。活動の意義や魅力、工夫を改めて整理し、申請書として具体的に表現することで、より活動の価値が伝わるものになると考えています。今後もぜひ継続して申請していただければ幸いです。

また、大阪アーツカウンシルとしては、本助成金の審査に関わるだけでなく、この助成制度そのもののあり方についても継続的に検証と検討を行っています。申請者の皆さまにとってより利用しやすく、また大阪における文化芸術の発展により寄与する制度となるよう、大阪市文化課と継続的に意見交換を行いながら制度改善に努めてまいります。

第3期大阪アーツカウンシルとしての活動は本年度をもって一区切りとなりますが、この4年間、多くの文化芸術活動の現場に触れ、大阪の文化芸術の豊かな可能性を改めて実感することができました。今後も大阪の文化芸術がさらに発展していくことを願うとともに、引き続き皆さまの活動を応援してまいります。

大阪アーツカウンシル統括責任者
宮崎優也